

激闘 女子ハンドボールアジア選手権



⑤



④



①



⑧



⑦



⑥



⑪



⑨



②



⑫



⑩



③

- ①⑨⑫シュートを放つ日本選手
- ②ゴールを守る韓国選手
- ③記者会見
- ④日本が大量リード
- ⑤国歌斉唱
- ⑥⑦激しいプレーも魅力の一つ
- ⑧円陣を組む日本代表
- ⑩10の国と地域が出場
- ⑪盛り上がる観客席

11月30日からは2019女子ハンドボール世界選手権大会が開催され、世界の強豪チームが熊本に集結し、レベルの高い戦いが繰り広げられます。国際大会を間近で観戦するチャンスです。みんなで世界最高峰の戦いを楽しみましょう。

平 成30年11月30日～12月9日
に八代市総合体育館を含む県内3会場で開催され、多くの人が観戦しました。ダイナミックな迫力あるシュート、キーパーの体を張ったセーブ、激しい身体接触もあるディフェンスなどハンドボールの魅力が詰まった大会でした。おりひめジャパンはオムロン選手の活躍などもあり、予選ラウンドは全勝で1位通過。決勝ラウンドでは惜しくも韓国に敗れ準優勝でした。

こんなにたくさんの方の前で試合ができて心強かったです。今回の試合でハンドボールの面白さを伝えることができたと思うので、もっといろいろな人に見に来ていただければと思います。



横嶋 彩 選手
(センター)

八代のお客さんにすぐく応援してもらって私たちの後押しになりました。今日見に来てくれた人はもちろん、もっと活躍してハンドボールを楽しいと思ってもらえるように頑張るので応援よろしくお願いします。



勝連 智恵 選手
(レフトサイド)

八代での試合を終えて

今月の表紙

1月13日、厚生会館で成人式が開催され、本市の新成人1153人(男519人、女634人)が、新たな門出を祝いました。今年には新成人によるファッションショーが行われ、晴れ着に身を包んで登場したモデルに温かい声援と拍手が送られました。